

高等学校 令和 7 年度 (1 学年用)

教 科 : 国語 科目 : 言語文化
 単 位 数 : 2 単位
 対象学年組 : 第 1 学年
 教科担当者 : (1組~6組:山倉・吉永・丸山)
 使用教科書 : 新編言語文化(東京書籍)
 教科の目標 : 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

- | | |
|-----------------------|---|
| 【知識及び技能】 | 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 |
| 【思考力、判断力、表現力等】 | 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。 |
| 【学びに向かう力、人間性等】 | 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたる国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。 |

科目の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

学 期	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 間
1 学 期	1 単元名 随筆 生きる喜び／詩歌 うたの心						
	【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、『イラスト資料でつかむ 古文の基礎』	【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解しようとしている。	○	○	○	12
	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。	【指導項目・内容】 ・さくらさくらさくら ・折々の歌 (万葉集)	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えようとしている。				
【学びに向かう力、人間性等】 進んで日本人独特の感性について理解を深め、学習課題に沿って本文や引用歌の考察を踏まえながら筆者の思いを整理できる。		【学びに向かう力、人間性等】 進んで日本人独特の感性について理解を深め、学習課題に沿って本文や引用歌の考察を踏まえながら筆者の思いを整理しようとしている。					
1 学 期	2 単元名 古文入門 古文の世界へ						
	【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、『イラスト資料でつかむ 古文の基礎』	【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解しようとしている。	○	○	○	17
	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。	【指導項目・内容】 ・児のそら寝 ・折々の歌 (古今和歌集)	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めようとしている。				
【学びに向かう力、人間性等】 進んで文語のきまりや古典特有の表現を理解し、学習課題に沿って作者の考えを的確に捉えることができる。		【学びに向かう力、人間性等】 進んで文語のきまりや古典特有の表現を理解し、学習課題に沿って作者の考えを的確に捉えようとしている。					
1 学 期	3 単元名 古文入門 古文の世界へ						
	【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、『イラスト資料でつかむ 古文の基礎』	【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解しようとしている。	○	○	○	17
	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。	【指導項目・内容】 古文入門 児のそら寝	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めようとしている。				
【学びに向かう力、人間性等】 進んで文語のきまりや古典特有の表現を理解し、学習課題に沿って作者の考えを的確に捉えることができる。		【学びに向かう力、人間性等】 進んで文語のきまりや古典特有の表現を理解し、学習課題に沿って作者の考えを的確に捉えようとしている。					
2 学 期	1 単元名 漢文入門 漢文の世界へ						
	【知識及び技能】 漢文の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、『イラスト資料でつかむ 古文の基礎』	【知識及び技能】 漢文の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解しようとしている。	○	○	○	12
	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。	【指導項目・内容】 漢文入門 漢詩	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めようとしている。				
【学びに向かう力、人間性等】 進んで文語のきまりや漢文特有の表現を理解し、学習課題に沿って作者の考えを的確に捉えることができる。		【学びに向かう力、人間性等】 進んで文語のきまりや漢文特有の表現を理解し、学習課題に沿って作者の考えを的確に捉えようとしている。					

年間授業計画 新様式

高等学校 令和 7 年度 (1 学年用)

教科：国語

科目：言語文化

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年

教科担当者：(1 組~6 組：山倉・吉永・丸山)

使用教科書：新編言語文化(東京書籍)

教科の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時間
2 単元名 小説 葛藤する心						
【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、『イラスト資料でつかむ 古文の基礎』	【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解しようとしている。				
【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。	【指導項目・内容】 羅生門	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めようとしている。	○	○	○	7
【学びに向かう力、人間性等】 進んで古典を元にして作られた作品についての理解を深め、学習課題に沿って、古典を元にして作られた作品と原作との違いや創作性について考えようとしている。		【学びに向かう力、人間性等】 進んで古典を元にして作られた作品についての理解を深め、学習課題に沿って、古典を元にして作られた作品と原作との違いや創作性について考えようとしている。				
1 単元名 小説 3						
【知識及び技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにできる。	【使用教材】 個人端末、プリント、『イラスト資料でつかむ 古文の基礎』	【知識及び技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。				
【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。	【指導項目・内容】 デューク	【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしようとしている。	○	○	○	7
【学びに向かう力、人間性等】 登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えることができる。		【学びに向かう力、人間性等】 「私」の気持ちの変化を粘り強く読み取り、「少年」の正体について、読み取れている。				
2 単元名 古文に親しむ						
【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解できる。	【使用教材】 個人端末、プリント、『イラスト資料でつかむ 古文の基礎』	【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解しようとしている。				
【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。	【指導項目・内容】 古文に親しむ 冒頭文の暗唱	【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めようとしている。	○	○	○	17
【学びに向かう力、人間性等】 進んで文語のきまりや古典特有の表現を理解し、学習課題に沿って作者の考えを的確に捉えることができる。		【学びに向かう力、人間性等】 進んで文語のきまりや古典特有の表現を理解し、学習課題に沿って作者の考えを的確に捉えようとしている。				